

## 信濃町商工会管内景気動向

### 【令和3年度第I四半期(R3年4月～6月)】調査報告書

#### 調査の趣旨

企業を取り巻く経営環境の変化に対応する為、地域産業振興施策と事業者支援施策の為景気動向について調査を実施

#### 調査方法

期間：2021年7月10日～7月31日

対象：信濃町商工会会員315人

方法：アンケート用紙郵送による 手回収及びFAXによる回収

#### 調査結果概要

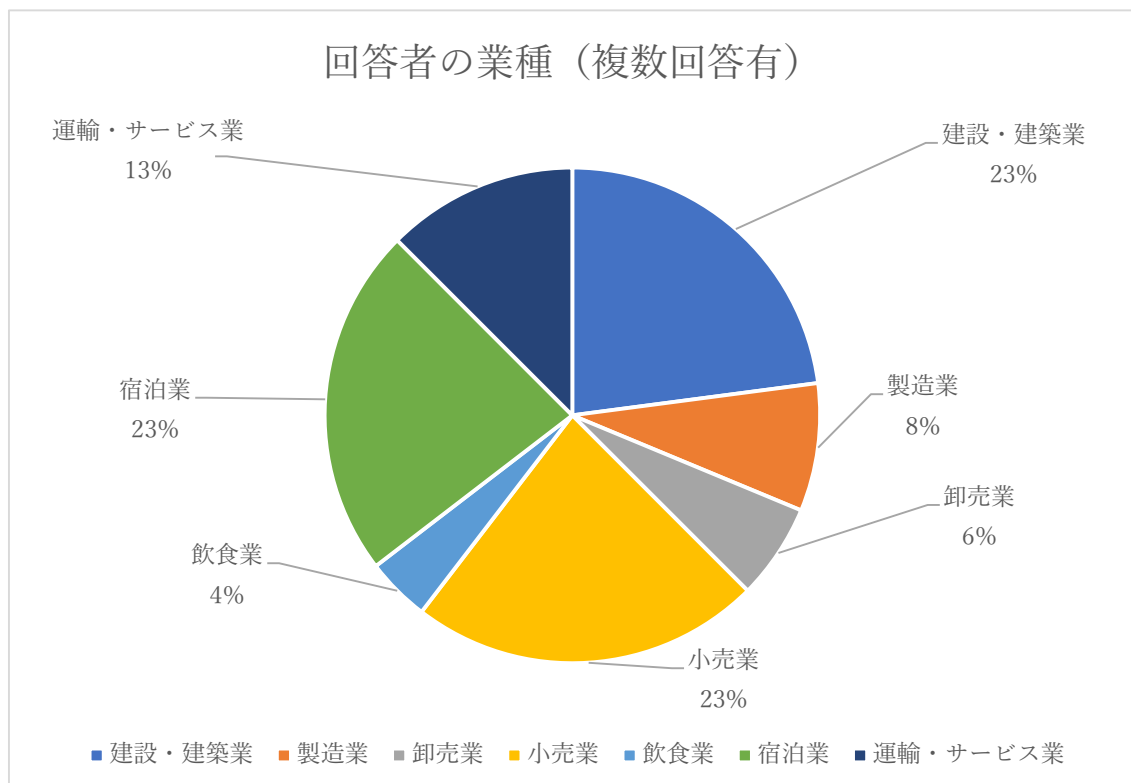
取引高・売上高実績について、増加したと回答した会員が半数を超える結果となったが、これは基準となる期間が1回目の緊急事態宣言が発出された時期である為、実際には増加したというよりも緊急事態宣言発出以前へ戻りつつある状況だと思われる。

しかし、宿泊業・小売業などのように増加と減少の回答数が小差または同数である業種もあり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響だけでなく、『需要の停滞』『利用者ニーズ変化対応』といった問題への対策が求められる状況が見える結果となった。

#### 調査内容詳細

##### 回答者の業種

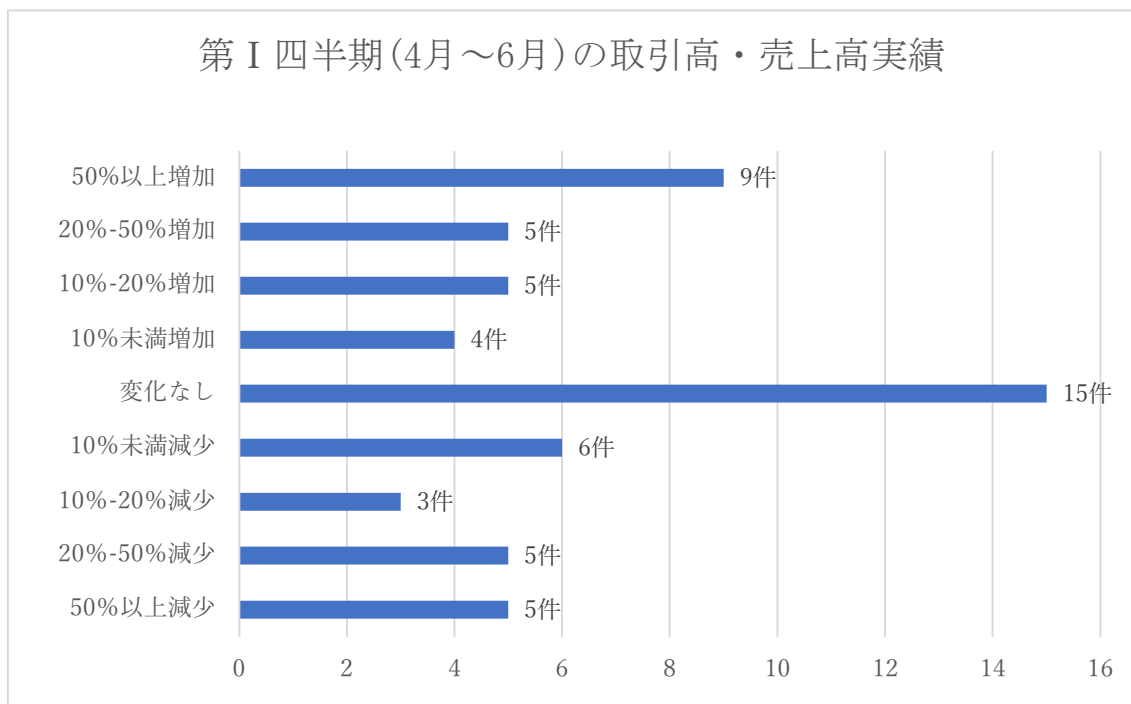
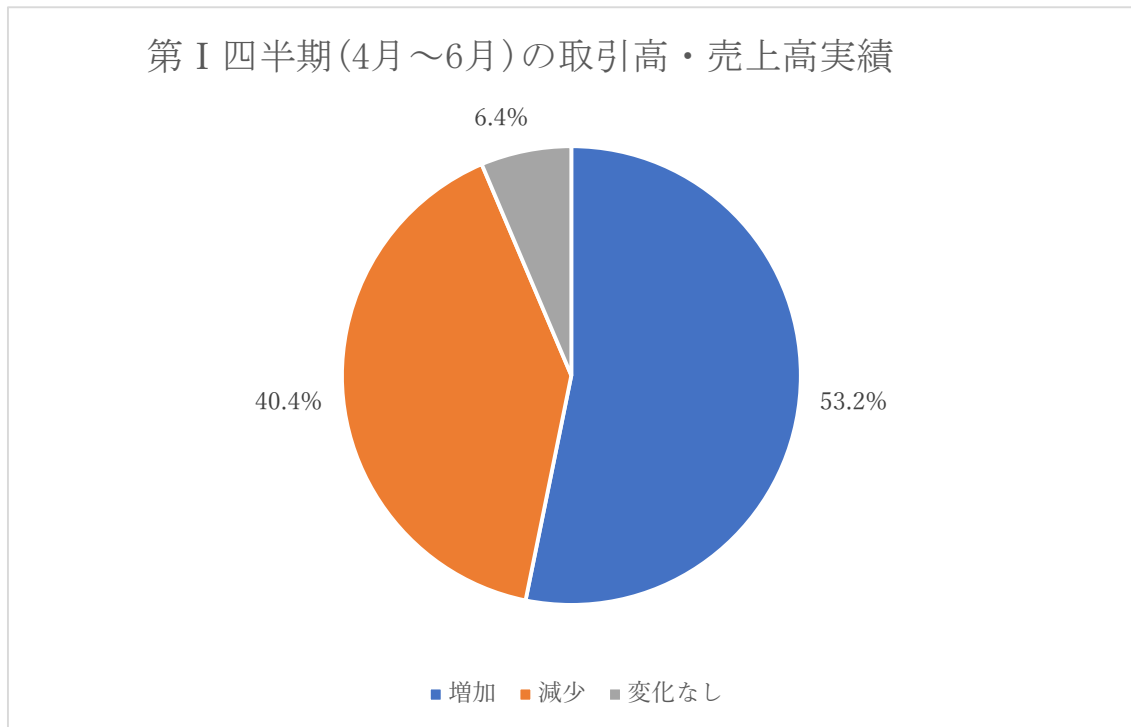
回収アンケート数 計 47件 業種合計 計 53件（複数回答有）



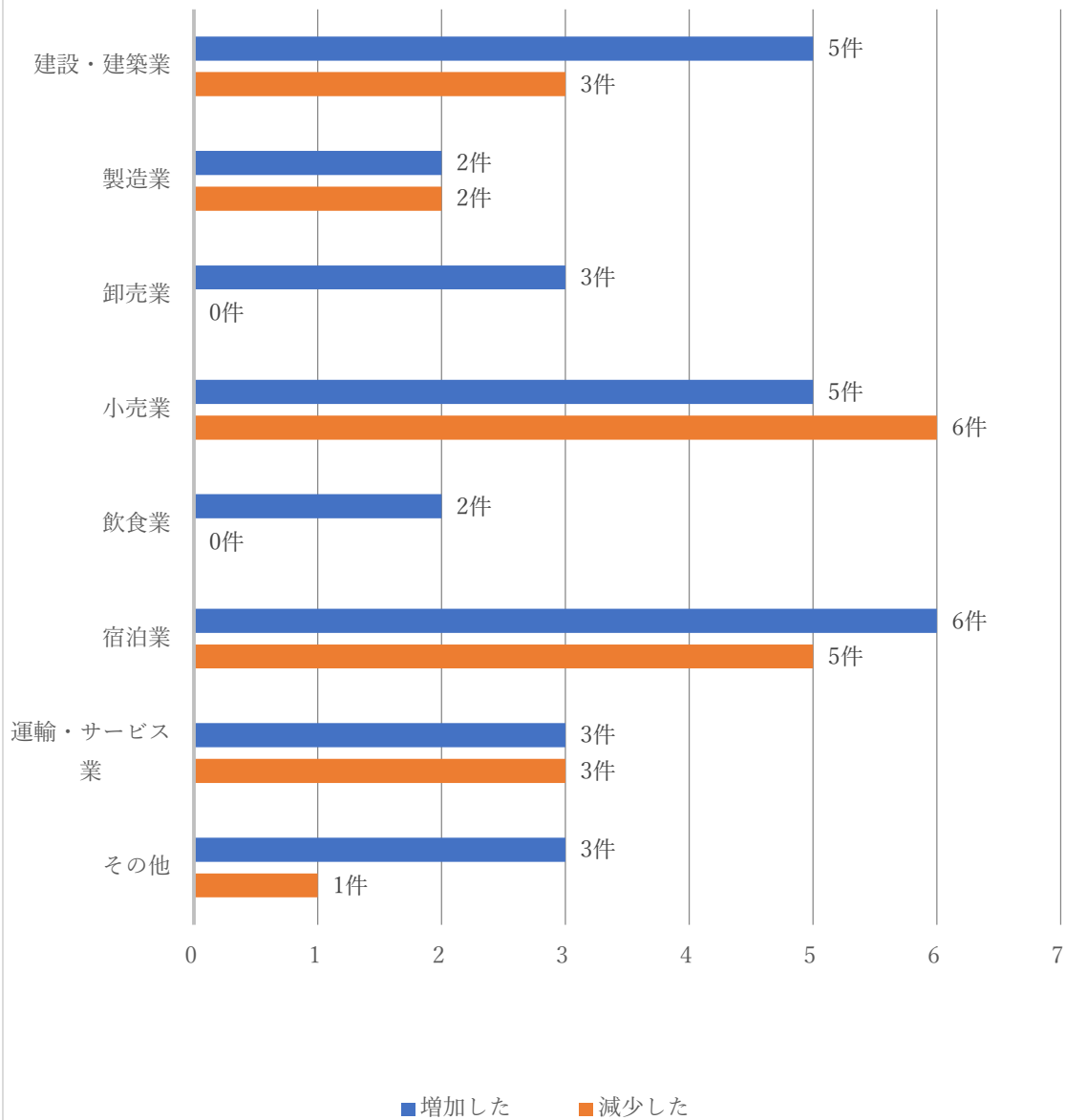
### 1 前年同期に比べて I 四半期(R3 年 4 月～6 月)の取引高・売上高実績について

I 四半期(R3 年 4 月～6 月)の取引高・売上高実績は、回答頂いた 53.2%の事業者が増加、40.4%の事業者が減少、6.4%の事業者が変化なしと回答している。

また、業種別の増加については、宿泊業が増加と回答した割合が多く、次点建設・建築業・小売業と続いている。減少については小売業者が減少したと回答した割合が多く、次点宿泊業と続いている。

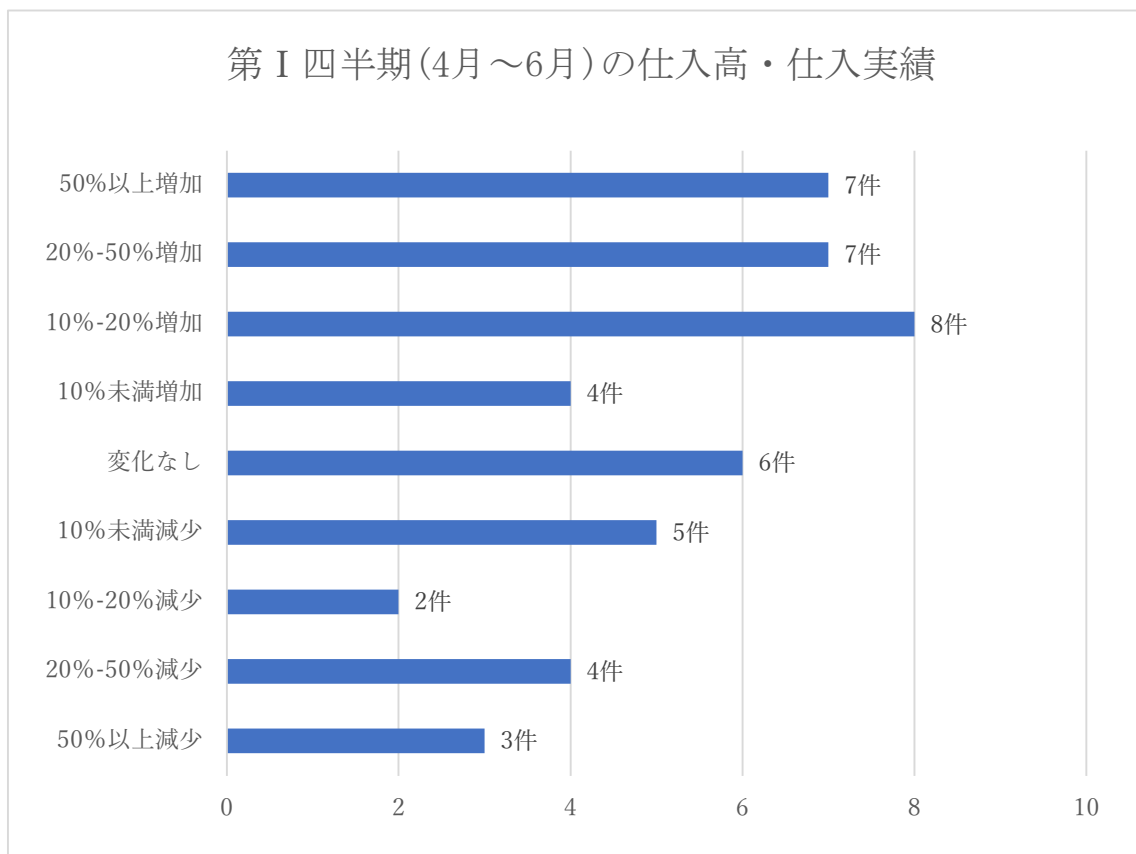
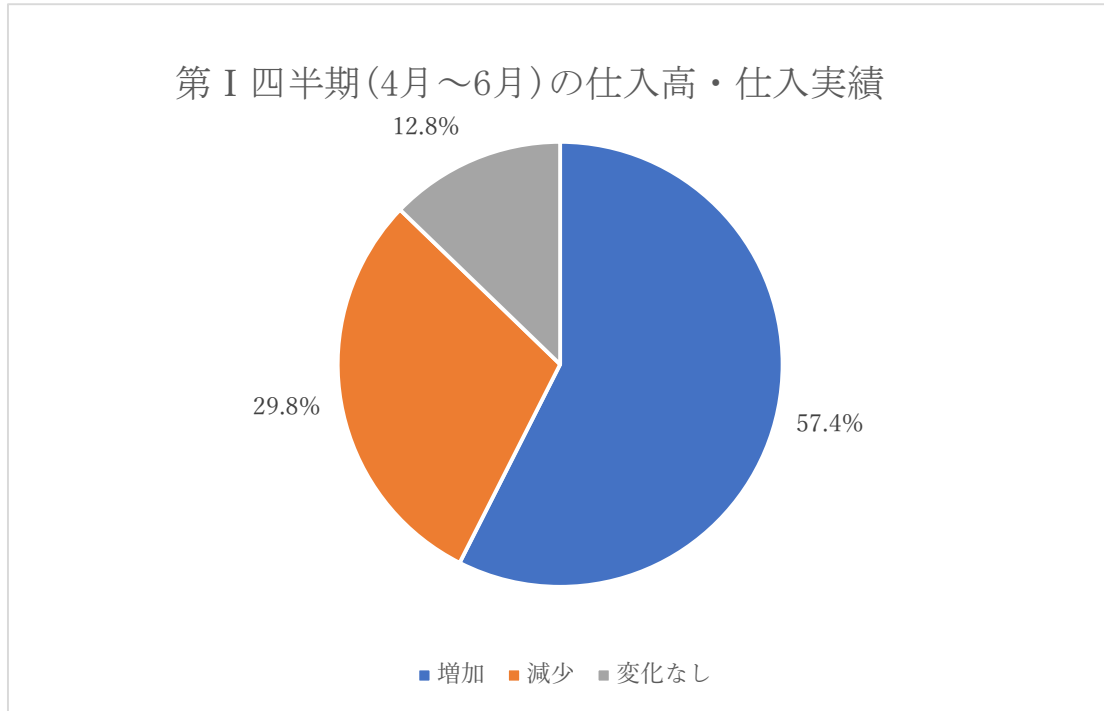


## 第 I 四半期 (4月～6月) の取引高・売上高実績



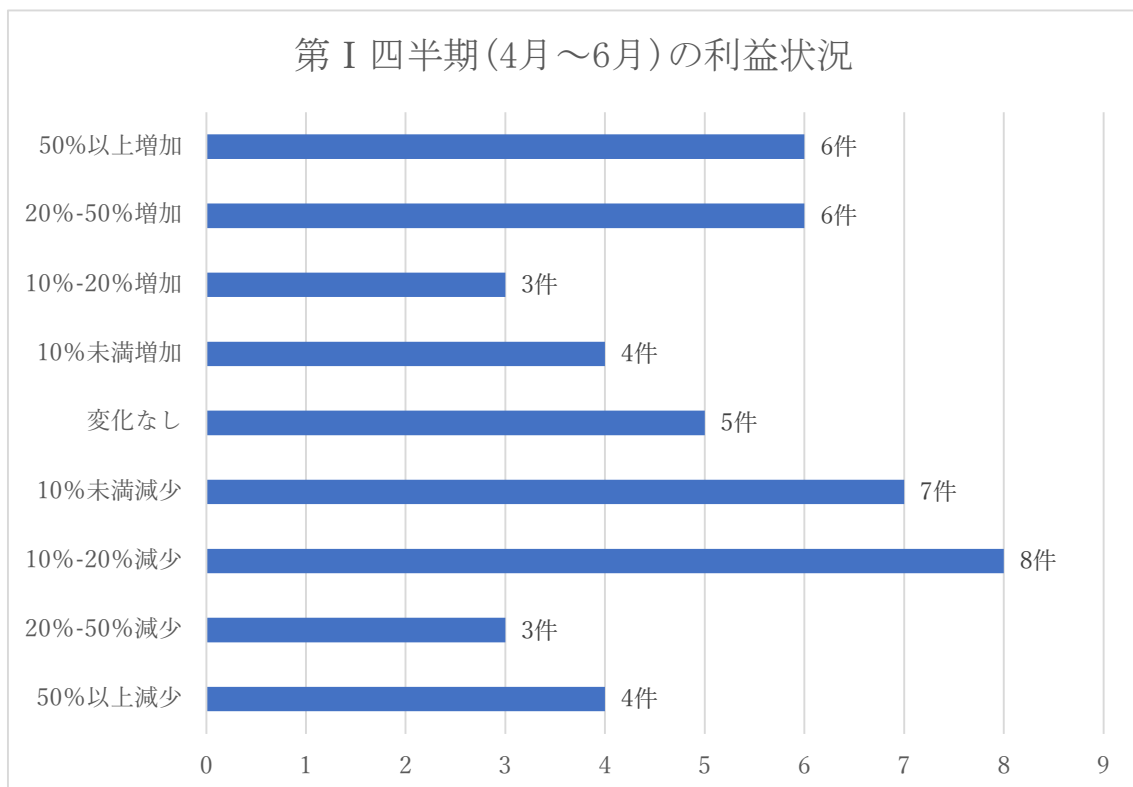
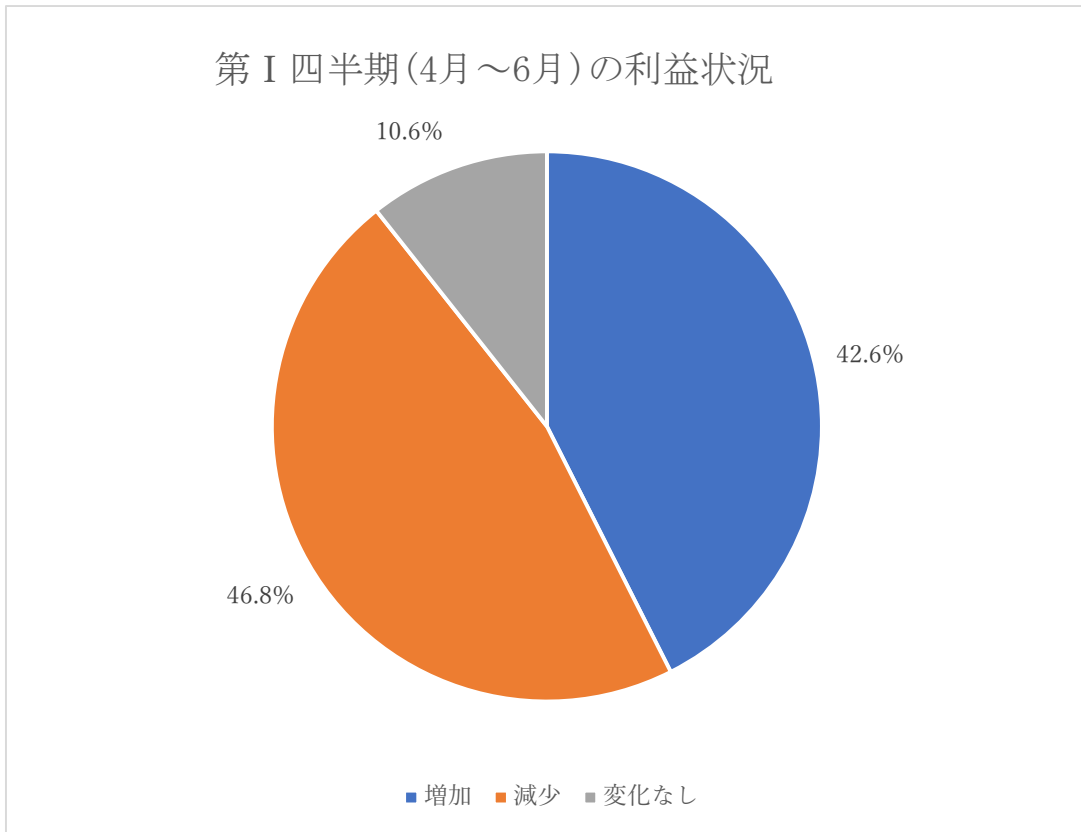
## 2 前年同期に比べて I 四半期(R3 年 4 月～6 月)の仕入高・仕入実績について

I 四半期(R3 年 4 月～6 月)の仕入高・仕入実績は、回答頂いた 57.4%の事業者が増加、29.8%の事業者が減少、12.8%の事業者が変化なしと回答している。



### 3 前年同期に比べて I 四半期 (R3 年 4 月～6 月) の利益状況について

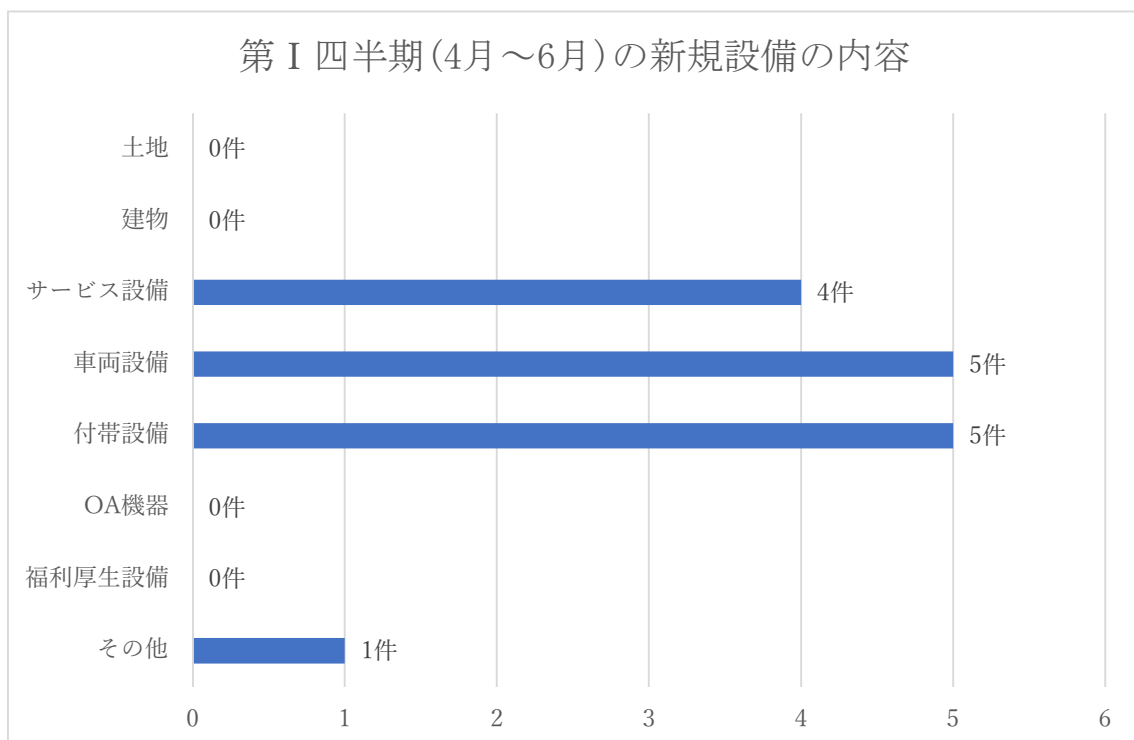
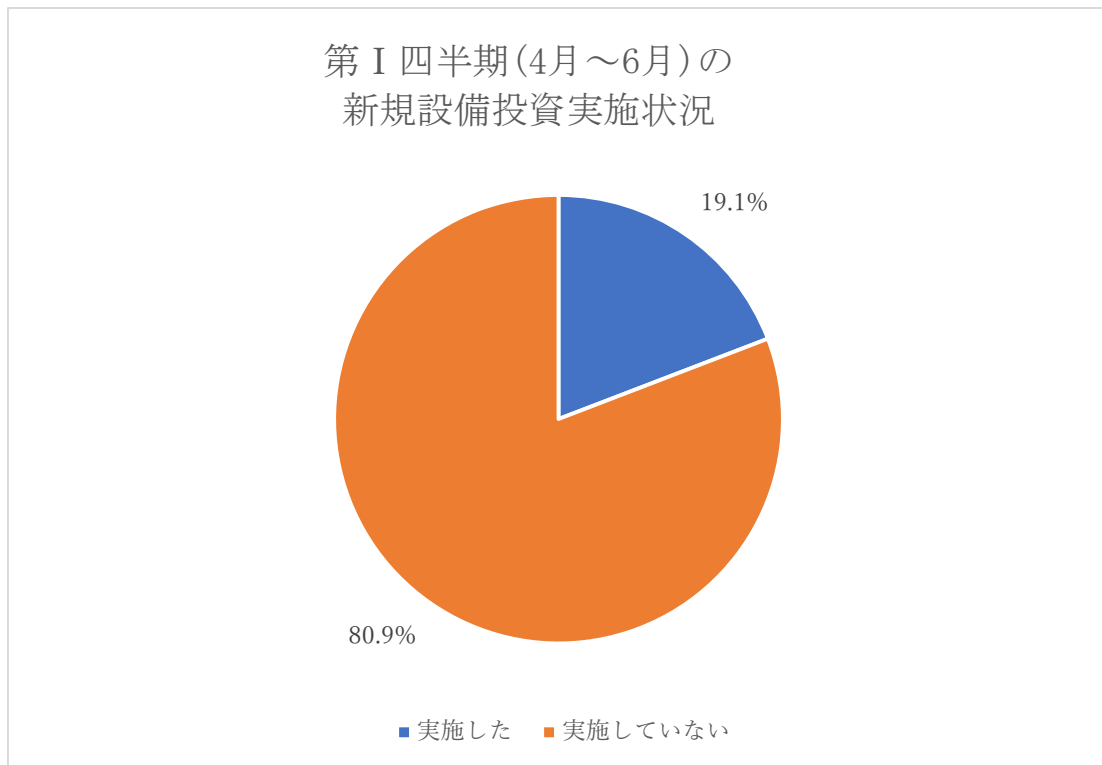
I 四半期 (R3 年 4 月～6 月) の利益状況は、回答頂いた 42.6% の事業者が増加、46.8% の事業者が減少、10.6% の事業者が変化なしと回答している。



#### 4 I 四半期(R3年4月～6月)の新規設備投資について

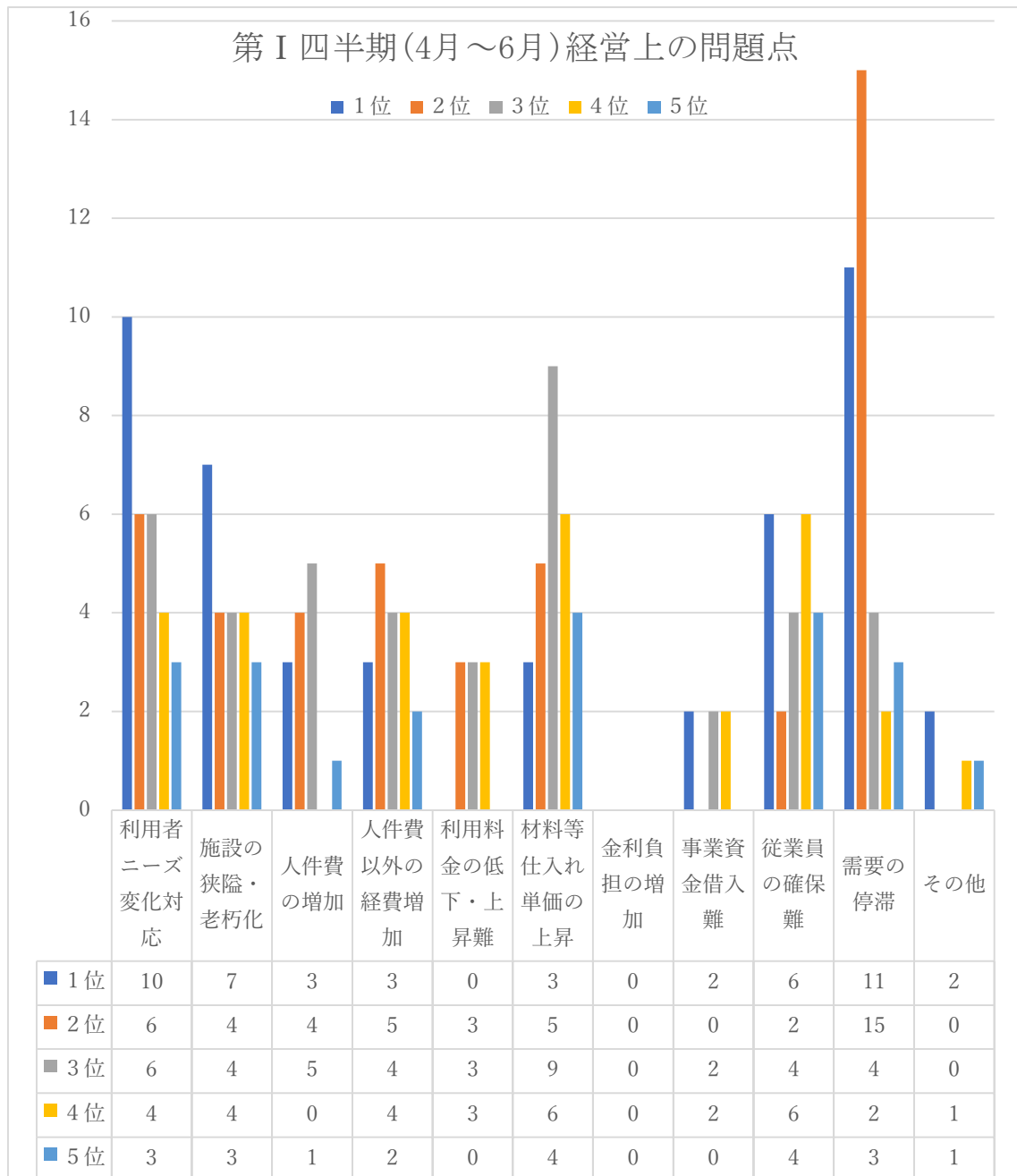
I 四半期(R3年4月～6月)の新規設備投資実施状況として、19.1%が実施しており、80.9%が実施していないと回答を頂いた。

投資した内容として、一番多かったのが車両設備・付帯設備、次いでサービス設備となっている。



## 5 I 四半期(R3年4月～6月)直面している経営上の問題点

I 四半期(R3年4月～6月)に直面している経営上の問題点として一番多く認識されたのが『需要の停滞』であり、次いで挙げられたのが、『利用者ニーズ変化対応』『施設の狭隘・老朽化』であった。



以下【その他】であげられた回答を原文のまま掲載しております。

業種	自由記載
宿泊業	コロナの影響
宿泊業	コロナの影響
製造業	(材料の) 入荷困難